

Techミーティング

鹿児島大学の研究者と対話できる「場」を定期的で開催し、産学連携のきっかけをつくることで企業の抱える技術的な課題解決をサポートし、**新しいビジネスの創出**を目指します。

《第3回》

日時 **2022年8月18日(木) 14:00~15:30**

場所 **mark MEIZAN 2F**
ユーティリティスタジオ(鹿児島市名山町9-15)

募集対象 **産学連携**に興味のある事業者



定員
10名
参加費無料!

発表テーマ

食品輸出のバリューチェーン構築に向けて

研究シーズの概要

食品輸出のバリューチェーン(価値連鎖)とは何か、その概念を踏まえて、農産物・加工食品の輸出に関わる生産・加工業者、流通業者等の事業者が、どのような点に留意して輸出事業に取り組み、事業者間で連携していくと、個別の輸出事業の安定成長と地域の経済成長に結び付けることができそうなのか。これまでの中央・東南アジアへの青果物や食肉の輸出に関する研究成果や取り組み事例をご紹介します。現在、食品輸出に課題を抱えている事業者の皆さまや販路拡大に向けた輸出と一緒に取り組んでいきたい方は是非ご参加ください。

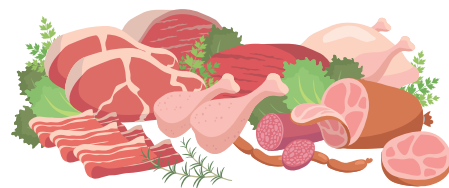


PROFILE

鹿児島大学農学部
農業生産科学科食料農業経済学コース教授

豊智行氏

鹿児島県生まれ、博士(農学)、2001年九州大学大学院農学研究科博士後期課程修了、2001年九州大学大学院農学研究院助手、2007年九州大学大学院農学研究院助教、2008年鹿児島大学農学部准教授、2015年より鹿児島大学農学部教授



研究内容

農産物流通に携わる事業者間の動きと価値創出・分配に関する研究

食品の質をめぐる問題の発生と対策に関する研究

農業生産所得の成長に関する研究

企業の取組に対して協力できる主な事項

事業課題の意見交換

シーズ活用に期待が持てる企業

食品の輸出に関心のある生産・加工業者、流通業者、政策立案者、研究者

キーワード → 市場/取引/利潤/付加価値/経済成長



申込締切 2022年8月10日(水)(先着)

下記QRコードから申し込みフォームを入力いただくか、必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

「かごしまTechミーティング運営事務局」(株式会社鹿児島銀行地域支援部地域開発室内)



F A X ▶ 099-223-0852

E-mail ▶ kaihatsu@ml.kagin.co.jp

ご参加お申し込み事項

貴社名 ▶	貴社名:	／主たる業種:
本社所在地 ▶		
ご参加者① ▶	所属部署 :	
	役職 :	氏名 :
ご参加者② ▶	所属部署 :	
	役職 :	氏名 :
ご連絡先 ▶	電話番号 :	
	E-mail :	@
その他 ▶	産学連携(共同研究・受託研究など)の実績: <input type="checkbox"/> あり / <input type="checkbox"/> なし 先生への質問・相談したい内容など、ありましたらご記入ください。	



第3回かごしまTechミーティングは、農林水産省の「[知]の集積と活用」の場」事業の研究開発プラットフォームの一つである「農林水産物の輸出促進プラットフォーム@九州・沖縄」との連携事業です。プラットフォームの詳細についてはこちらを参照下さい。

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/>

- 本企画は、「鹿児島市新産業創出支援業務」として、鹿児島市から委託を受けた株式会社 鹿児島銀行が運営しています。
- ご記入いただいた個人情報は、本企画に関する業務のみ使用します。
- 会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。
- ご参加の際は、必ずマスクを着用いただくとともに、咳エチケットの励行、会場入室時の検温や手指の消毒等、新型コロナウイルス感染症防止対策へのご理解とご協力を頂きますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「かごしまTechミーティング」運営事務局 (株式会社 鹿児島銀行地域支援部地域開発室内)

TEL:099-239-9718(直通) FAX:099-223-0852 E-mail:kaihatsu@ml.kagin.co.jp